

平成23年度事務事業評価について

1 目的

本市では、平成14年度から全事業の有効性等について評価を行うことにより、予算や人員の適正な配分に資し、また、評価結果を公表することにより、市民へのアカウンタビリティ（説明責任）を果たすことを目的として事務事業評価を実施し、平成22年度には行政の活動範囲の適正化及び明確化を目指して、事業仕分けを実施しました。

平成23年度は、引き続き真に行政が実施すべき分野に資源を集中し、より効率的な行財政運営を行うため、事務事業評価を実施しました。

2 対象とする事業

平成22年度に実施した事業仕分けにおいて、各局で選定した対象候補事業（96事業）のうち、最終的に事業仕分けの対象事業としなかった56事業から、平成22年度に廃止、統合等を行った5事業を除く51事業を対象としました。

3 評価の流れ

(1) 一次評価(局内評価)

事務事業所管課において、事務事業評価シートを作成し、局長、部長及び局総務室長で構成する局内評価会議において評価（廃止、民間、再構築、見直し、現状維持、拡充）を行い、評価の区分に則った対応方針を決定しました。

(2) 二次評価(外部評価)

各局における評価結果について、経営評価委員会から第三者の視点でご意見をいただきました。
※経営評価委員会…相模原市の中長期的な経営指針である「さがみはら都市経営ビジョン」を推進するため、行動計画である「アクションプラン」の進捗状況の確認を行うことを目的とし、学識経験者4人、団体推薦者2人及び公募市民4人で構成。

(3) 対応方針

経営評価委員会からのご意見を受け、各局の評価内容や対応方針の見直しを行いました。

4 評価の視点及び区分

(1) 評価の視点

評価	内容
必要性	市が直接、実施主体となって行うべき事業であるかについて評価する。
有効性	目的を達成するための手段として、その事業が有効であるか、指標などにより判断し、評価する。 なお、この視点においては、効果の大小のみを評価するため、事業の経費は考慮しないものとする。
効率性	最少の経費で最大の効果を得られるように事業が実施されているかを評価する。 なお、この視点においては、要した経費に見合った効果が得られているかを評価するため、その効果自体が目的の達成にどの程度寄与したかについては考慮しないものとする。

(2) 評価の区分

評価	内容
廃止	事業を廃止すべき。
民間	事業自体は必要ではあるが、市が直接実施すべきではなく、民間に委ねるべき。
再構築	現行の事業を廃止し、別の方法により、目的の達成を図るべき。
見直し	現行の事業を残し、事業の内容を改善することで、目的の達成を図るべき。 過剰に投入されている資源を縮小する場合を含む。
現状維持	見直しを要さない。
拡充	現行の事業に資源を集中し、目的の達成を促進すべき。

5 評価結果

	廃止	民間	再構築	見直し	現状維持	拡充	合計
一次評価	1	0	4	11	31	4	51
二次評価	6	0	5	22	18	0	
対応方針	2	0	7	24	17	1	

《廃止》

所管課	事業名
経営監理課	市民満足度調査経費（都市経営推進事業）
産業・雇用政策課	工業団体活動促進事業

《再構築》

所管課	事業名
地域福祉課	災害緊急特別融資預託金事業
	風水害り災者住宅改良資金利子補給
保育課	教材費加算
	保育教材等購入費
地域保健課	大学・企業の資源を活用した健康増進プログラム
環境保全課	個人住宅吹付けアスベスト対策費補助金
公園課	相模原麻溝公園整備事業（野球場整備計画）

《見直し》

所管課	事業名
総務法制課	市民ロビー相模大野負担金
情報政策課	電子申請・届出システムの運用
市民税課	証明書自動交付機経費（税証明システム経費）
区政支援課	戸籍住民事務運営費（証明書自動交付機経費）
市民協働推進課	さがみはら市民活動サポートセンター経費
文化振興課	市民合同演奏会（音楽等振興事業費）
	文化芸術発表・交流活動支援事業費
地域福祉課	市民福祉の集い開催費
	社会福祉功労者、福祉作文等入賞者表彰費
高齢者福祉課	老人いこいの家維持管理費
	敬老祝金等支給費
保育課	入所児童災害見舞金
健康企画課	保健と福祉のライブラリー経費
生活衛生課	犬・猫不妊去勢手術補助金（犬・猫不妊去勢手術助成事業）
産業・雇用政策課	勤労者住宅資金利子補給金
商業観光課	商業団体育成費
街づくり支援課	都市デザイン推進事業
道路管理課・緑土木事務所 ・南土木事務所	公共工事安全点検パトロール経費
下水道管理課	下水道普及啓発費
下水道管理課・緑土木事務所 ・南土木事務所	雨水浸透施設設置助成事業
相模川自然の村・野外体験教室	相模川ビレッジ若あゆ（野外体験教室管理運営費）
ふるさと自然体験教室	ふじの体験の森やませみ（野外体験教室管理運営費）
博物館	全天周映画（プラネタリウム事業経費）
	施設維持管理費（津久井郷土資料室、尾崎号堂記念館、吉野宿ふじやに係る維持管理費）

《現状維持》

所管課	事業名
危機管理室	自主防災組織活動助成費
渉外課	国際化の推進に係る経費（国際交流事業）
地域福祉課	被災者見舞金
高齢者福祉課	敬老訪問経費
青少年学習センター	親子ふれあいの広場
こども青少年課	はたちのつどい開催費
	母子福祉資金等利子補給
	母子・父子家庭等福祉手当
	母子・父子家庭等高校進学就職支度金
商業観光課	フィルムコミッション推進事業運営費
都市鉄道・交通政策課	生活交通確保事業
	生活交通確保対策補助金（債務負担行為）
警防・救急課	消防出初式開催費
予防課	火災予防事業費
総合学習センター	施設維持管理費（総合学習センター）
学務課	学校安全活動団体設立支援事業
生涯学習課	生涯学習ルーム運営費

《拡充》

所管課	事業名
建築指導課	既存木造住宅耐震化促進事業

《局別事業数及び対応方針別件数》

	局別	対応方針別件数					
	事業数	廃止	民間	再構築	見直し	現状維持	拡充
危機管理室	1					1	
総務局	2				1	1	
企画市民局	7	1			6		
健康福祉局	19			5	7	7	
環境経済局	6	1		2	2	1	
都市建設局	7				4	2	1
消防局	2					2	
教育局	7				4	3	
計	51	2		7	24	17	1